

西成区役所

西成特区構想について

1 背景

西成区は、日雇い労働者のまち、様々な課題が山積する「あいりん地域」を抱えている。「あいりん地域」は、全国最大級の日雇労働市場であり、全国から多くの労働者が日雇い仕事を求めてこの地域に流入すると言う歴史的経過のなかで形成された。

2 課題

全国的に見ても生活保護率が非常に高く、また他の区と比べ特に高齢化が進み（単身高齢世帯の割合 30.6%）、子育て層である若い世代が少ないなど多くの行政課題がある。

3 取組みと実績

生活保護特別調査プロジェクトチームや愛隣対策推進会議の取り組みなど、西成区でも特に課題となっている福祉・医療・環境改善などについて課題解決に取り組んできた。

4 問題点

これまで、西成区のこうした課題に対し、区と局が連携し対応してきたが、全市的な視点を持ちながら課題の対応にあたってきたため、結果的に西成区の個別課題を抜本的に解決するには至っていない。

5 目的

西成区には、全国的に見てもあいりん地域をはじめ生活保護率が非常に高く、また他の区と比べ特に高齢化が進み、子育て層である若い世代が少ないなどの多様な課題が存在する。それらの課題を解決し西成区を活性化させる

6 スケジュール

平成 24 年度 調査

平成 25 年度から 5 年程度実施（可能なものは 24 年度本格予算で実施）

7 プロジェクトチームの設置について

不法投棄問題や迷惑駐輪などの環境改善の問題、安全安心の取組み、産業・経済の活性化、住環境の問題など、西成区に存在する多様な課題を解決するために、西成区長を中心とした全市を挙げたプロジェクトチームを設置する。

このプロジェクトチームを中心に、各局から出されたアイデアをもとに、課題解決や抜本的なまちづくりなどの取組みを進める。

西成特区構想にかかるプロジェクトチームから出された主なアイディア例

《参考》

カテゴリ	アイデア
子育て・教育	子育て世帯の市外転入者の市税等優遇
	大学、職業訓練校の誘致
	小・中・高一貫のスーパー校の設置
	多様な保育ニーズに応えるスーパー保育園の設置
	市民活動推進施設の設置(特に子育て層を対象とするNPOを対象)
	区内の施設に、気軽におむつ替え・授乳・トイレなどに利用できる「赤ちゃんの駅」設置
住まい	地域による子育て支援の強化(例:あそパー、プレパーク)
	「空家条例」の策定
	アートによる地域活性化
	簡易宿泊所から住宅への建替え促進に対する補助制度
	三世代以上の同居家族に対する市税減免
産業・経済	新築ファミリーマンション等への低利融資制度
	海外からの旅行者(バックパッカー)向けの観光振興
	市税・府税の免除
街づくり	商店街の空き店舗を活用し、NPO等と連携した子育て世代向け事業の集中実施
	密集住宅市街地整備
福祉・医療	大フィル・セレツソを活用した小・中学生の音楽・スポーツ活動の振興
	医療の適正化
	結核等の感染症対策の強化
環境対策	ウォーキングタウン西成構想
	あいりん地域を中心とした西成区内の不法投棄対策
	地域ボランティアを活用した放置自転車対策、見守り活動、ゴミ清掃
	歩道の駐輪等撤去の徹底
安全	防犯灯(LEDなど)の増設等による明るい街づくり
	「青バト」等を活用した頻繁な巡視
行政・その他	市有地を定期借地契約で民間開発業者に貸付け、マンションを建設
	未利用地を活用して、例えば子育て層の親と子たちが集い憩えるスペースの提供